

広島県告示第 879 号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和 48 年法律第 110 号）第 8 条第 1 項の規定による特定施設の構造等変更許可の申請があったので、同条第 3 項において準用する同法第 5 条第 4 項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

平成 24 年 11 月 22 日

広島県知事 湯 崎 英 彦

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	東京都新宿区市谷加賀町一丁目 1 番 1 号 株式会社 D N P ファインエレクトロニクス 代表取締役 山口 正登
工場又は事業場の所在地及び名称	三原市沼田西町小原 73 番地の 1 株式会社 D N P ファインエレクトロニクス三原工場

2 申請の内容

63 ホ 金属製品製造業又は機械器具製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 2 基及び 65 酸又はアルカリによる表面処理施設 5 基を廃止し、65 酸又はアルカリによる表面処理施設 5 基の使用の方法を変更する。また、排水処理施設 8 基の処理の方法を変更するとともに、排水口 3 箇所の排水の汚染状態及び量を変更する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その 1) 63 ホ 金属製品製造業又は機械器具製造業の用に供する廃ガス洗浄施設 2 基 廃止

(その 2) 65 酸又はアルカリによる表面処理施設 5 基 廃止

(その 3) 変更

	変 更 前	変 更 後
--	-------	-------

種	類	65 酸又はアルカリによる表面処理施設（プロセッサ）											
工期等	工事着手予定年月日	既設						許可後直ちに					
	工事完成予定年月日							着工後直ちに					
	使用開始予定年月日							完成後直ちに					
使用の方法	項	現像		エッチング		剥膜		現像		エッチング		剥膜	
	目	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )	6.8	7.8	6.798	7.818	6.8	7.8	6.8	7.8	6.8	7.82	6.8	7.8

(その4) 変更

		変更前				変更後					
種	類	65 酸又はアルカリによる表面処理施設（再生機）									
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに					
	工事完成予定年月日					着工後直ちに					
	使用開始予定年月日					完成後直ちに					
使用の方法	項	通常		最大		通常		最大			
	排出される汚水等の状態	燐含有量 (単位：mg/L)		0.5		1.0		5.5		5.5	
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (単位：mg/L)		-		-		ND		ND	

(その5) 変更

		変更前				変更後			
種	類	65 酸又はアルカリによる表面処理施設（前処理 0-CM）							
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに			
	工事完成予定年月日					着工後直ちに			
	使用開始予定年月日					完成後直ちに			

使用の方法	項 目	通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )		165	170	290

(その6) 変更

		変 更 前		変 更 後	
種 類		65 酸又はアルカリによる表面処理施設（現像機 0-BM）			
工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	既設		許可後直ちに	
	工 事 完 成 予 定 年 月 日			着工後直ちに	
	使 用 開 始 予 定 年 月 日			完成後直ちに	
使用の方法	項 目	通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )	160	163	270	300

(その7) 変更

		変 更 前				変 更 後			
種 類		65 酸又はアルカリによる表面処理施設（剥膜機 0-RM）							
工期等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	既設				許可後直ちに			
	工 事 完 成 予 定 年 月 日					着工後直ちに			
	使 用 開 始 予 定 年 月 日					完成後直ちに			
使用の方法	項 目	剥膜機出口以外の廃液		剥膜機出口水洗面		剥膜機出口以外の廃液		剥膜機出口水洗面	
		通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される汚水等の状態	磷含有量 (単位：mg/L)	2	2	2	2	3.89	5.83	3.89
アンモニア，アンモニウム化合物，亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (単位：mg/L)		—	—	—	—	ND	ND	ND	ND

排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )	33	33	177	185	33	33	305	350
---	----	----	-----	-----	----	----	-----	-----

(2) 汚水等の処理の方法

(その1) 変更

		変更前				変更後					
種類		総合排水処理施設 凝集浮上処理装置									
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに					
	工事完成予定年月日					着工後直ちに					
	使用開始予定年月日					完成後直ちに					
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項目		処理前		処理後		処理前		処理後	
				通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		化学的酸素要求量	(単位: mg/L)	166.66	166.68	60	60	144.73	144.75	60	60
		窒素含有量		12.56	12.58	12.56	12.58	12.51	12.52	12.51	12.52
	リン含有量	1.26		1.27	1.26	1.27	1.70	2.14	1.26	1.27	
アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—		—	—	ND	ND	ND	ND		
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )		1,286.4	1,412.5	1,286.4	1,412.5	1,524.4	1,714.5	1,524.4	1,714.5		

(その2) 変更

		変更前				変更後			
種類		総合排水処理施設 凝集沈殿処理装置							
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに			
	工事完成予定年月日					着工後直ちに			
	使用開始予定年月日					完成後直ちに			

使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	化学的酸素要求量	20.00	20.42	16	16	18.82	19.28	16	16
		窒素含有量	5.23	6.46	5.23	6.46	5.52	6.87	5.52	6.87
		燐含有量	1.64	1.82	1.64	1.82	2.06	2.25	1.64	1.82
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—	—	—	ND	ND	ND	ND
		排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )	4,598.1	5,165.0	4,598.1	5,165.0	4,217.6	4,782.5	4,217.6	4,782.5

(その3) 変更

		変更前				変更後				
種類		総合排水処理施設 生物処理装置								
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着工後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	化学的酸素要求量	25.48	25.48	13	16	27.49	27.49	13	16
		窒素含有量	7.66	9.59	7.50	9.44	8.21	10.19	7.50	9.44
		燐含有量	1.64	1.91	1.40	1.63	1.63	1.89	1.39	1.60
		アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—	—	—	ND	ND	2.1	6.7
		排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )	6,034.5	6,727.5	6,034.5	6,727.5	5,892	6,647	5,892	6,647

(その4) 変更

		変 更 前				変 更 後					
種 類		総合排水処理施設 濾過活性炭処理装置									
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに					
	工事完成予定年月日					着工後直ちに					
	使用開始予定年月日					完成後直ちに					
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項 目		処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
				通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		燐含有量	(単位： mg/L)	1.40	1.63	1.40	1.63	1.39	1.60	1.39	1.60
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—		—	—	—	2.1	6.7	2.1	6.7	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )		6,034.5	6,727.5	6,034.5	6,727.5	5,892	6,647	5,892	6,647		

(その5) 変更

		変 更 前				変 更 後					
種 類		C系排水処理施設 凝集沈殿処理装置									
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに					
	工事完成予定年月日					着工後直ちに					
	使用開始予定年月日					完成後直ちに					
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項 目		処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
				通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		窒素含有量	(単位： mg/L)	13.11	25.47	12.00	21.60	13.11	25.47	13.11	25.47
	燐含有量	1.01		1.97	0.67	1.41	1.07	2.02	0.72	1.46	
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		—	—	—	—	ND	ND	ND	ND		

(その6) 変更

			変更前				変更後				
種 類			C系排水処理施設 生物濾過処理装置								
工期等	工事着手予定年月日		既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日						着工後直ちに				
	使用開始予定年月日						完成後直ちに				
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項 目	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後		
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	
		窒素含有量	(単位： mg/L)	12.0	21.6	12.0	21.6	13.11	25.47	12.0	21.6
		リン含有量		0.67	1.41	0.67	1.41	0.72	1.46	0.72	1.46
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	—		—	—	ND	ND	2.1	6.7		

(その7) 変更

			変更前				変更後			
種 類			C系排水処理施設2 凝集沈殿処理装置							
工期等	工事着手予定年月日		既設				許可後直ちに			
	工事完成予定年月日						着工後直ちに			
	使用開始予定年月日						完成後直ちに			
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項 目	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		化学的酸素要求量	(単位： mg/L)	210.68	234.04	60	80	211.49	234.94	60
窒素含有量	13.9	31.7		13.1	30.5	13.95	31.81	13.95	31.81	

排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )	3,892	4,350	3,892	4,350	3,877	4,325	3,877	4,325
--	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

(その8) 変更

		変更前				変更後				
種	類	C系排水処理施設2 生物濾過活性炭処理装置								
工期等	工事着手予定年月日	既設				許可後直ちに				
	工事完成予定年月日					着工後直ちに				
	使用開始予定年月日					完成後直ちに				
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項 目	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	窒素含有量	(単位： mg/L)	13.1	30.5	13.1	30.5	13.95	31.81	13.1	30.5
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		—	—	—	—	ND	ND	2.1	6.7
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )		3,892	4,350	3,892	4,350	3,877	4,325	3,877	4,325	

(3) 排水の汚染状態及び量

(その1) 変更

排水口名	項 目	変更前		変更後	
		通常	最大	通常	最大
大日本印刷排水口. 1	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (単位： mg/L)	—	—	2.1	6.7
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )	1,590	1,700	1,570	1,690



(その2) 変更

排水口名	項 目		変 更 前		変 更 後	
			通 常	最 大	通 常	最 大
大日本印刷 排水口. 2	アンモニア, アンモニ ウム化合物, 亜硝酸化 合物及び硝酸化合物	(単位: mg/L)	—	—	2.1	6.7
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )		7,650	8,500	7,560	8,450

(その3) 変更

排水口名	項 目		変 更 前		変 更 後	
			通 常	最 大	通 常	最 大
大日本印刷 排水口. 3	アンモニア, アンモニ ウム化合物, 亜硝酸化 合物及び硝酸化合物	(単位: mg/L)	—	—	2.1	6.7
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )		4,136.5	4,717.5	4,089	4,672

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

平成24年11月22日から平成24年12月13日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境保全課及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課並びに三原市生活環境部生活環境課